

日本の祭りと生物多様性保全プロジェクト 第7回ワークショップ

# 蟹江 須成祭の<sup>ヨシ</sup>葎から考える 川文化と自然環境

2022年10月1日<sup>土</sup>10:00～15:30

<sup>とみよし</sup>たけはやじんじゃ <sup>はちけん</sup>じゃ  
富吉建速神社・八剣社 社務所（愛知県海部郡蟹江町須成門屋敷上1363）

※JR 蟹江駅まで送迎あり（要事前申し込み）

このプロジェクトは、日本の伝統的な祭り（祭礼）に登場する生物（植物・動物・儀礼食など）をとりあげて、人と自然との共生の知恵を学びます。また同時に、近代化とともに変化した自然環境や、そのことによって引き起こされる新たな課題を学ぶことで、伝統知と未来の社会づくりとの結節点を探り、課題解決の担い手を育てます。第7回目のワークショップでは、愛知県海部郡蟹江町の「須成祭」をテーマに、祭りのご神体として刈り取られる葎（ヨシ）を通して、川文化とサステナビリティについて考えます。

## プログラム

### 10:00～12:00 第1部：学びのセッション「須成祭に見る生物多様性」

開会挨拶と趣旨説明：古澤礼太（中部ESD拠点事務局長、中部大学国際ESD・SDGsセンター准教授）  
講演：「須成祭の魅力」講師：大野麻子（蟹江町教育委員会生涯学習課・課長補佐兼歴史民俗係長兼文化財保護係長・蟹江町歴史民俗資料館主任学芸員）

講演：「ヨシの水質浄化と生物多様性」講師：上野薫（中部大学応用生物学部 准教授）

### 12:00～13:00 第2部：食の交流セッション「須成祭と地域ゆかりの料理を食べよう！」

### 13:00～15:30 第3部：体験セッション「ちまき作り（真菰編）」等

講師：馬場恒幸（須成文化財保護委員会・須成敬神会）

※オプションで蟹江川の川下り（ゴミ拾いを兼ねる）も計画中です。



## 参加費

大人 600 円、中学生以下 200 円、未就学児無料（昼食付）

## 申込方法・締切

WEB フォームからお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfULtYjJfskjt1E8S8kFPVUV-rneMcVsvs71tl9NV3T-EyA/viewform>

申込締切：9月26日（月）まで ※定員30名に達し次第、受付を終了します。



## お問合せ先

中部ESD拠点協議会（事務局：中部大学国際ESD・SDGsセンター内）

Tel: 0568-51-4485 E-Mail: office@chubu-esd.net

Web-Site: www.chubu-esd.net

主催：中部ESD拠点協議会 助成：トヨタ自動車株式会社（トヨタ環境活動助成プログラム）

